

2020年9月18日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## 国連アジア太平洋経済社会委員会（UN/ESCAP）、環太平洋大学連合（APRU）、 Google社との共同研究報告書

### 「社会的善のためのAIの活用（AI for Social Good）」を公開

慶應義塾大学と環太平洋大学連合（Association of Pacific Rim Universities : APRU）は、「AI for Social Good: ソーシャルグッド（社会的善）のためのAIの活用」と題する研究報告書を共同で出版し、このたび公開しました。これらは、APRU、国連アジア太平洋経済社会委員会（UN/ESCAP）およびGoogle社による国際共同研究プロジェクトにより生まれた研究成果です。

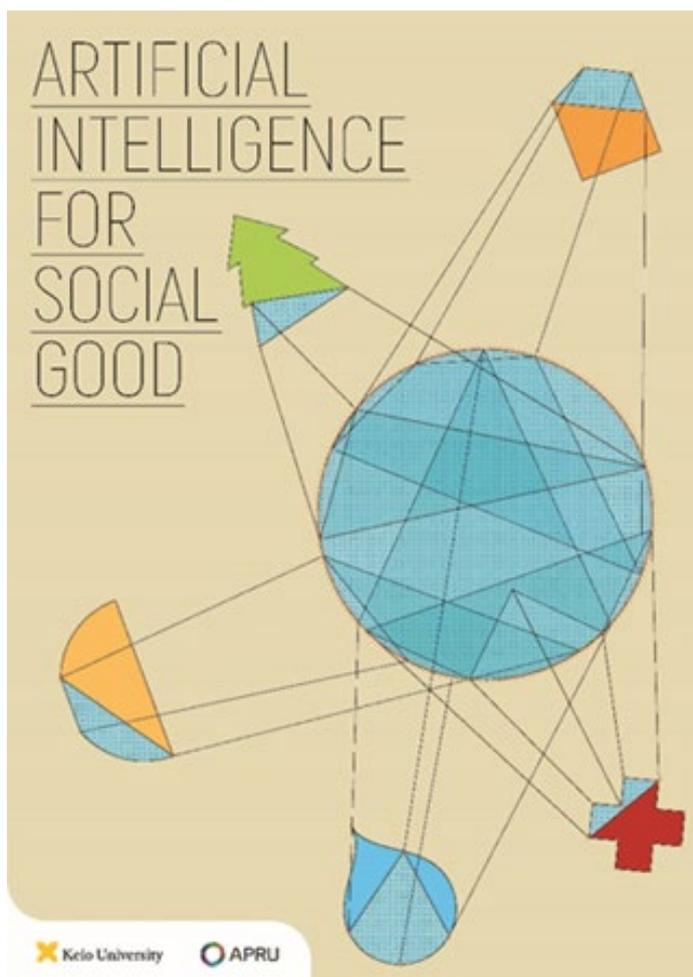
この共同研究プロジェクトは、2018年12月に始まりました。AI活用による社会課題解決手法のベストプラクティスを共有することを目的に、UN/ESCAPとタイ政府が協力して開催した国際会議 Asia Pacific AI for Social Good Summit の場において、APRU および Google社とUN/ESCAP が、同分野における研究促進に合意したことがきっかけです。

プロジェクトの実施にあたっては、APRU 加盟大学のひとつである慶應義塾大学が研究総括（代表者：國領二郎総合政策学部教授）を務め、環太平洋地域の8つの研究グループが相互に評価を行い、最終的にそれぞれの取組みを研究報告と政策提言にまとめるという形で推進しました。慶應義塾大学三田キャンパスで開催された2019年6月の第1回会合、同年10月のオンライン会合、2020年2月の会合（コロナ禍によりオンライン実施）と、3回の会合を重ね、報告書のとりまとめに至りました。

報告書では、章ごとに科学的な分析とエビデンスに基づく独自の研究成果と、各国政府などの政策決定者、およびその他のステークホルダーに対する提言が記載されています。

なお、報告書は、オープンアクセス出版物として次のURLで公開しています。

<https://apru.org/ai-for-social-good-network-releases-new-report/>  
<https://apru.org/resource/artificial-intelligence-for-social-good/>



報告書表紙

参考資料：

(1) 2019年 UN/ESCAPによるプロジェクト報道資料

<https://artnet.unescap.org/sti/events/artificial-intelligence-social-good-project-meeting>

(2) 2019年 APRUによるプロジェクト報道発表

<https://apru.org/kick-off-for-ai-for-social-good%E2%80%95a-united-nations-escap-apru-google-collaborative-network-and-project/>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社社会部等に送信しております。

【本発表資料の配信元】

慶應義塾広報室（並木）

TEL：03-5427-1541 Email：<mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp> FAX：03-5441-7640

URL：<https://www.keio.ac.jp/>